

1/16

将来の夢を考えよう いわぬま大使による「夢☆あこがれ授業」

1/15

元プロサッカー選手 大久保剛志さん

岩沼南小学校で6年生95人を対象に、特別授業が行われました。

大久保さんは自身の学生時代の経験を踏まえ、夢をかなえるために「諦めないこと」「我慢すること」「自分を信じること」の大切さを語りました。さらに、サッカーボールを使ったパフォーマンスも披露し、児童たちと楽しい時間を過ごしました。

授業を受けた児童は「今まではすぐに諦めてしまい、努力できていなかった。これからは諦めず努力して自分の夢をかなえたい」と話しました。



▲サッカーボールを巧みに操り、技術を披露する大久保さん

俳優 西村まさ彦さん

岩沼西中学校で全校生徒474人を対象に、特別授業が行われました。

西村さんは自身の経験をもとに「他人と比較しないこと」「自分に負けないこと」「自分を信じること」の大切さを、ユーモアを交えて語りかけました。話のたびに笑いが起こり、会場は大いに盛り上がりました。

授業を受けた生徒は「自分では得られない視点で大切なことを知ることができ、たくさん笑って楽しい時間だった」と話しました。



▲真剣な表情でメッセージを伝える西村さん

2/7

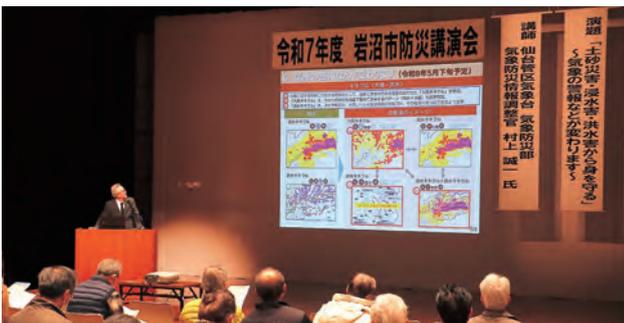
防災講演会

大雨災害から身を守るために

市民会館で「令和7年度岩沼市防災講演会」が開催されました。

講師の村上誠一氏（仙台管区気象台）は、防災気象情報「キキクル」の見方や活用方法、災害時に取るべき行動を解説しました。また、令和8年の大雨シーズンから運用が始まる新たな防災気象情報についても紹介し、参加者は説明にしっかりと耳を傾けていました。

参加者は「最新の情報を知ることができ、防災への意識が高まった」と話しました。



▲防災知識を深める参加者

1/19

たばこについての健康教育

楽しく学ぶ たばこの健康教育

北児童センターで、いわぬま“健幸”づくり隊と保健師による「たばこについての健康教育」が行われました。この取り組みは、たばこや受動喫煙に関して学び、将来の健康被害を防ぐことを目的に市内全ての児童クラブで行われています。

いわぬま“健幸”づくり隊がたばこの害や受動喫煙、新型たばこに関する〇×クイズを行い、保健師が内容を分かりやすく説明しました。

児童たちは積極的に手を挙げて参加し「クイズが楽しかった」「家族にも教えたい」と話しました。



▲〇×クイズに元気よく答える児童たち